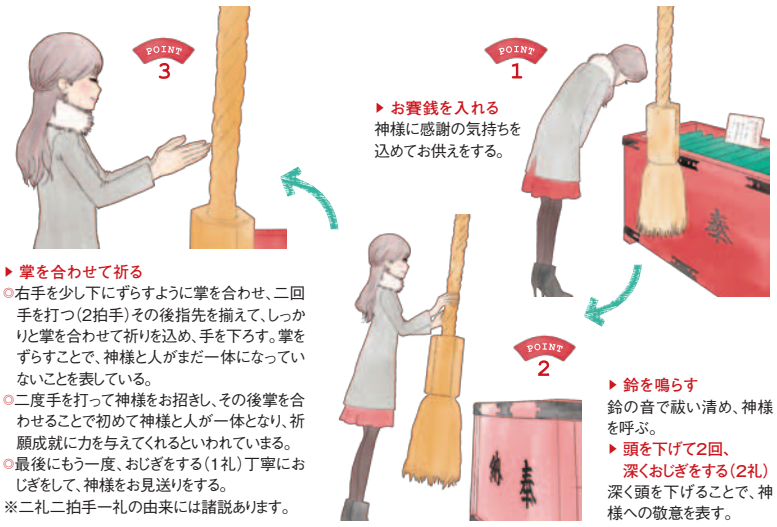
歴史を学びながら初詣

参拝作法の基本
「二礼二拍手一礼」をマスターしよう

「初詣には毎年行くけれど、参拝方法が正しいかどうか自信がない」「周りの人を横目で見ながら何となくお参りしている」という方のために、参拝作法の基本をおさらい。大人のマナーをしっかりと身につけておくことで、子どもからの「お参りってどうするの?」という質問にも焦らず答えてあげられそうだ。

取材協力:片山神社



▶お賽銭を入れる
神様に感謝の気持ちを込めてお供えをする。

▶鈴を鳴らす
鈴の音で祓い清め、神様を呼ぶ。

▶頭を下げて2回、深くおじぎをする(2礼)
深く頭を下げることで、神様への敬意を表す。

▶掌を合わせて祈る
◎右手を少し下にずらすように掌を合わせ、二回手を打つ(2拍手)その後指先を揃えて、しっかりと掌を合わせて祈りを込め、手を下ろす。掌をずらすことで、神様と人がまだ一体になっていないことを表している。
◎二度手を打って神様をお招きし、その後掌を合わせることで初めて神様と人が一体となり、祈願成就に力を与えてくれるといわれている。
◎最後にもう一度、おじぎをする(1礼)丁寧におじぎをして、神様をお見送りをする。
※二礼二拍手一礼の由来には諸説あります。

今年の初詣は歴史深い「片山神社」へ

大和から平安時代にかけ、出土した良質の粘土で食器類や屋根瓦を作り生計を立てていた、古代の片山で焼き物に携わる者たちが陶芸の祖神であり、厄除けの守護神である「素盞烏尊(スサノオノミコト)」を祀り崇敬を集めていたことが創始とされている。毎年、元日の夜中12時から太鼓の音とともに始まる「歳旦祭」は、家内安全や無病息災を願って参拝するたくさんの人たちで賑わう。

「大晦大祓い」で、清々しい新年を

日常で知らず知らずの内に犯した罪穢れを人形(ひとがた)に託し、心身を祓い清める神事として斎行される、大晦大祓い(おみそかおおはらい)。「気持ち新たに、色んなことに挑戦したい」「前向きな気持ちで毎日を過ごしたい」という願いを込めて、家族や友人と一緒に参加するのもおすすめ。

12月13日(正月事始め)から社殿前に置かれる人形を家に持ち帰り、名前と年齢(かぞえ年)を書きます。人形で身体を撫で、大きく息を吹きかけたら、大晦日の夕方までに社務所に納めましょう。大祓式で人形を祓い清めるとともに、新しい年も明るく元気に過ごせるよう、神様にお祈りします。

片山神社〈かたやまじんじゃ〉
吹田市出口町3-3 ✆06-6388-4070 http://katayama-jinja.jp

おみくじの開祖の流れを組む
歴史あるお寺

高槻の根本山(こんぽんざん)神峯山寺は、1300年以上の歴史を誇る。元日から3日まで本堂において、僧侶により一人ひとりおみくじを読み上げ、解説する。おみくじを、読み上げるだけでなく、行間に隠された意味を丁寧に解説して、未来への道標となる助言をしてくれる。

「気づき」を与えるおみくじ

約1000年前に遡り、最初に作ったのは比叡山延暦寺中興の祖・元三大師(良源)であると言われている。神峯山寺のおみくじは、江戸時代より伝わる版木で今も刷られている。全部で32通りあり、日常生活でふと忘れていることなど、より豊かな人生を送るためのアドバイスが書かれている。

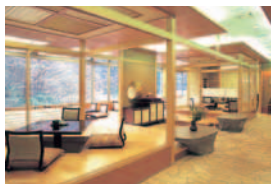
神峯山寺〈かぶさんじ〉
高槻市大字原3301−1
✆072-688-0788 http://www.kabusan.or.jp

有馬の湯で温泉とお料理を満喫

有馬の金泉に浸かって、初春を祝おう

日本三古湯の一つである有馬温泉で、新年を祝って初湯気分で温泉を楽しんでみてはいかが。石畳の坂道に、源泉から立ち上る湯気。和の旅情が味わえ、新大阪や千里ニュータウンからも高速バス(片道1080円~1230円)であっという間。お土産屋をめぐりながら、散策をするのも楽しいが、せっかく訪れるなら和風旅館でのひとときも楽しみたい。落葉山と滝川を臨む、有馬温泉随一の自然環境を誇る月光園・鴻朧館には気軽に利用できる日帰りプランがあり、四季折々の料理を味わいながら、有馬特有の金泉(含鉄ナトリウム塩化物強塩高温泉)にもゆっくり浸かることができる。日頃の疲れも取れ、新しい一年に向けての良いパワーがもらえそうだ。

良質な三田牛を湯葉などヘルシーな具材と一緒にあっさりと、白味噌仕立てでいただく小鍋付箱盛膳。お食事は2Fの「割烹 弓張月(写真右)」でいただける。
※1/1~1/5は利用不可



~なぜ、正月二日の湯が初湯なの?~

初湯とは年が明けて初めて入るお風呂のこと。なぜ元日ではなく、二日なのかというと、昔は正月、特に元旦には火を使うことを避けていて、これはかまどの神様をお迎えする日は火を使わないという習慣から来ているそうだ。おせち料理も火(かまど)を使わない工夫の一つ。

Menu
- 昼食お日帰り~寛ぎ~湯葉と三田牛の身体に優しい小鍋付箱盛膳 ……6,480円~
- 絢爛華麗 お正月特別会席 完全予約二部制 昼食お日帰り ……12,420円~

月光園 鴻朧館
〈げっこうえん こうろうかん〉
神戸市北区有馬町318
昼食日帰り専用ダイヤル
✆078-903-5503
要予約 webからも予約可能
http://www.gekkoen.co.jp/

露天風呂は赤湯の金泉。保温効果が高く、入った後は一日中、体がポカポカしていい気持ち。

1月1日~5日までが利用日となる『絢爛華麗 お正月特別会席』は残り僅かなので希望される方はお早めに。

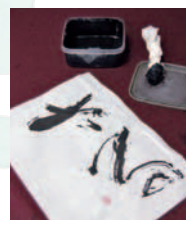
書き初めで書道の愉しさを発見

新しい年、心静めて思いを書く

~吉梨先生に聞いた筆の選び方~

「筆は穂の材質により毛の硬さが違います。初めの一本(書き初めで楷書を書く場合)は羊やタヌキなど何種類かの動物の毛で出来ていて弾力がある"兼毛筆"が使い易いです。下の"初夢"は軸の直径が1cm程の筆を使用しています」。

上は左から楷書で、隣の2枚は行草体。下は左から甲骨文字、木簡、行書(淡墨で書いたもの)。書風だけみてもこれだけの種類がある。「紙の大きさによって選ぶ筆は変わりますし、半紙でも、何文字書くかによっても選ぶ筆は変わります。あとは、何を表現したいかでも、選び方が変わります」。



吉梨先生は、自由な発想で書の楽しみ方を教えてくれる。そのひとつがこれ。半紙をくしゃくしゃと丸めて、書いた今年の干支。あえて左半分にスペースを空け、紙ならではのかすれ具合も味。

「書き初めとは、年が明けてから初めて毛筆で書や絵をかく行事のことで、宮中では神棚に供えた水(若水)で墨を摺り、その年の恵方に向かって、詩歌を書く習慣があったようです」と話すのは高槻で書道教室を開く沖吉梨先生。書き初めで書いたものは、小正月(1月15日)に行なわれる火祭りの「左義長(さぎちょう)」で燃やし、その火が高く上がったら字が上達すると言われていたそうだ。

「半紙や墨汁は身近に手に入るものでいいのですが、できれば筆は良いものを1本、この機会に買われてみてはいかがでしょう?書き初めをきっかけに、書道の愉しさを再発見してほしいですね」。興味が湧けば教室で学ぶのもいいし、上達したなら、自分で書いた『書』を額に入れて、家の中に飾ってみるといいかも。「書道を通して、和の文化に興味をもっていただけるとうれしいですね」と吉梨先生。あらゆる場所で見かける『書』を眺めて美を感じることで心も豊かになれそうだ。

沖吉梨書道教室
〈おきよしり しょどうきょうしつ〉
高槻市天神町1-9-17 ハイムーン天神206
JR高槻駅北口より徒歩約5分
✆072-685-0188 受/10時~20時
☆毎日書道展 会員 ☆創玄書道会 二科審査会員
☆浪速書道会 理事

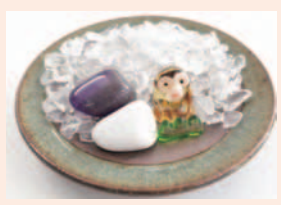
縁起物で良き一年に

縁起のいいものを自分の周りに置いておくことで、良いパワーがもらえそうですね。2016年が皆さんにとって良い一年になりますように。

開運浄化セット2016

今年はかわいいサルの浄化セットで運を呼び込んでみてはいかが。サルは厄災が去り、幸せがやってくると言われる。店舗には天然石を使ったカエルやフクロウの縁起物のガラス細工もあり。ぜひ足を運んでみて。

ANAHITA STONES〈アナヒータ ストーンズ〉
アルプラザ高槻店 高槻市芥川町1-2アルプラザ高槻2F
✆072-686-1120
イオンモール茨木、イオン箕面店もあり



2016年ラッキーカラーのゴールド(金運UP)、ラベンダー(美容運・自信UP)、白(清浄)で出来ている。開運浄化セット2,160円。

くるくるワッフル いよかん!ロール

"いい予感"を連想する語呂合わせが縁起の良い「いよかん」を使ったワッフル。ジューシーないよかんの果肉と軽やかなホイップクリームが爽やかなおいしさ!
サイズ:長さ175mm×直径約65mm 750円(税抜)

ワッフル・ケーキの店 R.L(エール・エル)
【北摂エリア・梅田エリアの店舗はこちら】
R.L千里阪急店、R.L川西阪急店、R.L梅田阪急店
R.L梅田阪神店 販売期間:1月4日~2月29日(予定)

受験生を応援! 希望の方には縁起の良い「だるま」と「絵馬」を描いた特別パッケージで包んでくれる。